

FIAガイドラインの採用に伴う トレーニング室内におけるマスク 着用の徹底について

本年6月の再開以降、トレーニング室内でのマスク着用については、スポーツ庁ガイドラインを参考に、ご利用者の体調にあわせて着脱の判断をいただく運用としておりましたが、本年9月のスポーツ庁ガイドライン改定に伴い、FIA(一般社団法人日本フィットネス産業協会)のガイドラインを採用することといたしました。

本年11月1日以降、トレーニング室内ではマスク着用が必須となります。尚、ご理解いただけない場合、周囲の利用者の安全確保の観点から利用中止や退場をお願いする可能性があります。

<マスク等(マスクやネックゲイターなど)着用に際する注意事項>

- ・飛沫飛散防止ならびに感染防止の為、鼻と口をしっかりと覆ってください。
- ・着用されるマスク等に合わせた運動強度に調整してください。
- ・息苦しさ等の不快感を感じた場合は、体調が整うまで休息をとるなどしてください。
- ・有酸素運動の実施を前提として開発されたマスク等を推奨します(スポーツ用品店などで入手可能)。

